

三方良し!

令和5年12月25日

第35号



二二日(金)の冬休み前全校集会後、子どもたちは翌日からの冬休みを前に、かなり浮かれた様子だったようです。そうした声が職員から相次ぎました。嫌な予感があったので、下校直前に全校放送を入れて注意喚起をしました。

その後下校指導では、登校時の十倍子どもたちは笑顔ですし、九九%挨拶をします。そして、「メリークリスマス!」「良いお年を!」と声をかけてくれる子どもの多さ! その笑顔に思わず笑顔で返す一方で、内心「やはり完全に浮かれている!」と危機感を募らせていました。

結局、事故等の連絡はなかったので、ホッとしました。本当に良かったです。子どもたちを見守っていただいた保護者や地域の皆さまに深く感謝申し上げます。おかげさまで、本校児童は四月からこれまで、交通事故に遭うことなく健やかに過ごすことが出来ました。

さて、令和五年最後となる今号では、西南小重大ニュースベスト4を発表します。職員の忘年会の余興ネタも参考にしながら、私の独断によって決めたものです。では、四位から順に発表します。

第四位 校舎の増改築

着々と工事が進んでおります。

年末は二階フロアへのセメント流し込み作業が進められています。間取りは、一階部分は五教室(内二つは学童)、二階部分は八教室でできる予定です。以前からある渡り廊下から接続する中央に階段や昇降口が設置され、二階はグラウンド側の校舎の二階と廊下で接続されます。三月完成予定で、どの学年が入るかは現在検討中です。完成が楽しみです。

第三位 百五十周年記念空撮

本校公式マスコットキャラクターの「ミナミちゃん」を、

本校全児童・職員で人文字ならぬ人図画?で表現しました。本校は明治六年(一八七三年)が始まりですから、今年が開校一五〇周年です。来年度秋頃に記念式典をする予定で、実行委員会を定期開催して準備を進めています。

SEINANSHO150(リンク)に、空撮時の動画を掲載していますので、よろしければご覧ください。



第二位 西南小祭りの復活

子どもたちの笑顔が絶えず、大盛況でした。数ヶ月前から何度も祭り委員さん方が集まって計画・準備をしてくださいました。祭り委員会での話し合いでは、ほぼゼロから生み出す大変さがあったと思います。しかし、子どもの喜ぶ顔のためという共通の目標を掲げ、P(保護者)とT(学校職員)が力を合わせて実現させた祭りだったと思います。実現させる粘りや納得解を生み出す力が西南小保護者、そして西南小PTAのすごいところですよ。本当にありがとうございました。

第一位 運動会の感動

これを重大ニュースに入れないわけにはいきません。特に応援団や六年生の組体操、本当にすばらしかった。思えば、「ありがとうございます」と人に感謝を伝えたり、自分の時間を差し出して人を助けたり学校に貢献する西南小の子どもが増えていったのは、これが始まりだったと思います。応援団の様子や組体操を見たことによる感動体験と、逆に見られて感動を与えた体験が、子どもたちに大きな刺激となりました。

本校合言葉、「だれかのために じぶんのために いっしょうけんめい」を、五月に実現して見せたのです。これが、後期重点目標「人をよるこぼせよう!」につながりました。応援団の凛々しさや六年の組体操練習での下学年の応援や拍手など、今思い出してもウルウルします。

令和六年度も、子ども、保護者、地域の「三方良し」の西南小をより盛り立てるべく、職員一丸となって取り組んで参ります。本年の本校教育活動へのご理解、ご協力に深く感謝申し上げます。

